

III. マタイ 25 : 31-46

「羊と山羊、最も小さい者たちの一人に」

始めに

1. 羊と山羊、最も小さい者たちの一人に

(1) 羊と山羊の分離 (31-33 節)

- ・ 「人の子」がさばきの座につく最後の審判
- ・ 似ているが違う羊と山羊
- ・ 山羊と羊を分離する必要

(2) 右にいる者たち (34-40 節)

- ・ 祝福の言葉…「さあ、わたしの父に祝福された人たち。世界の基が据えられたときから、あなたがたのために備えられていた御国を受け継ぎなさい。」
- ・ 理由…「あなたがたはわたしが空腹であったときに食べ物を与え、渇いていたときに飲ませ、旅人であったときに宿を貸し、³⁶わたしが裸のときに服を着せ、病気をしたときに見舞い、牢にいたときに訪ねてくれたからです。」
- ・ 戸惑い、身に覚えがない
- ・ 王の説明…「これらのわたしの兄弟たち、それも最も小さい者たちの一人にしたことは、わたしにしたのです。」

(3) 左にいる者たち (41-46 節)

- ・ 厳しいさばきの宣言
- ・ 理由は「羊たち」に語られたことと真逆
- ・ 彼らの弁明：身に覚えがない
- ・ 王の説明「最も小さい者たちの一人にしなかったのは、わたしにしなかったのだ」

2. 教えられること

- a. キリストが再び来られて最後の審判
- b. 最初から救われる者と滅びる者が決められているわけではない
- c. 善行は救いの根拠ではなく、救われていることを示す証拠
- d. 助けを必要としている人を助けるためにタラントを
- e. 主イエスを信じ愛して生きる者は、主にある兄弟を愛するはず

I ヨハネ 4 章 20b-21 節

3. 最後の勧め

- a. キリストがいつ来られても／いつ人生の終わりがきても良いように、備えよう
- b. 神が自分に与えてくださっているタラント、賜物を有効に用いよう
- c. 賜物を自己中心にではなく、苦しんでいる人々のために用よう
- d. その時主から受ける大きな祝福を覚えよう（23、34 節）

最後の祈り